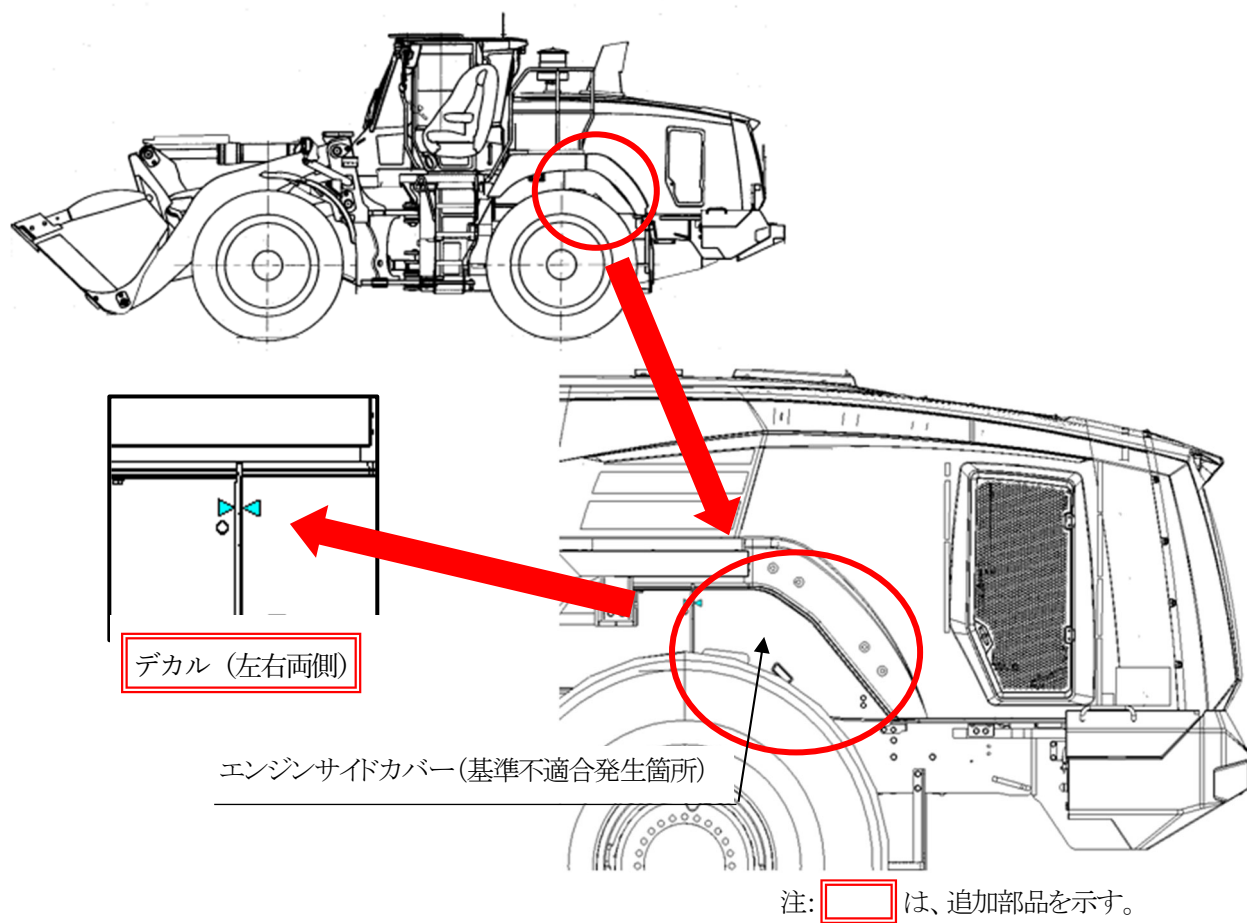


改善箇所説明図①

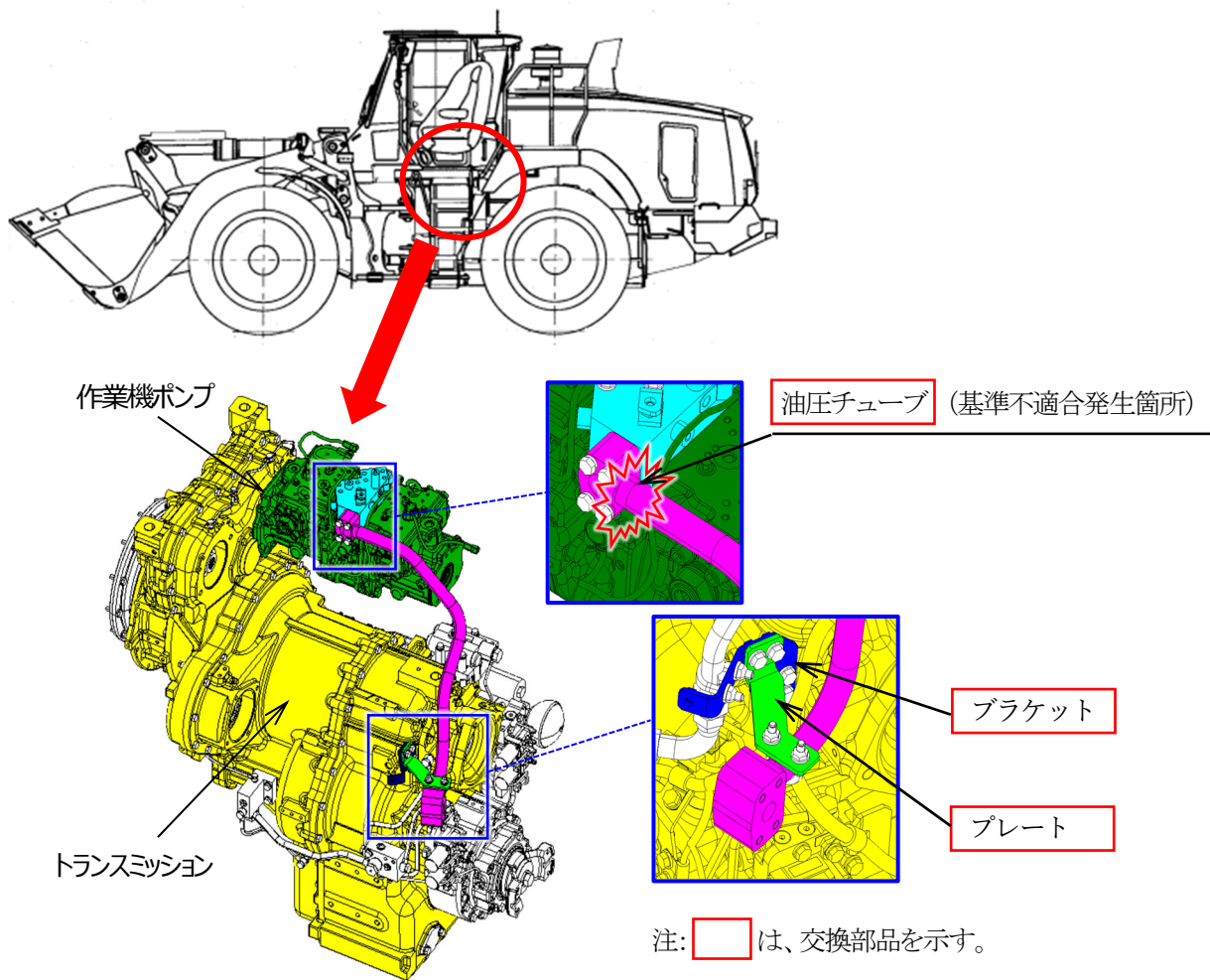


ショベル・ローダのエンジンサイドカバーの構造が不適切なため、サイドカバーを固定するピンがラッチに正常に嵌らない場合がある。そのためそのまま使用を続けると、稼働時の振動等でピンがラッチから外れ、最悪の場合、サイドカバーが車体から脱落するおそれがある。

改善措置の内容:全車両、ピンがラッチに正常に嵌っていることを示すデカルをサイドカバーに貼り付ける。

識別:デカルの有無で識別する。

改善箇所説明図②



ショベル・ローダの作業機ポンプからコントロールバルブ配管に繋がる油圧チューブにおいて、油圧チューブをトランスミッションケースに固定するプレートおよびブラケットの強度が不足しているため、エンジン振動等を受けて折損し、油圧チューブが固定できなくなる。そのためそのまま使用を続けると、油圧チューブの溶接部に亀裂が生じ、作動油が著しく漏れ、作業装置等が作動不良に至るおそれがある。

改善措置の内容: 全車両、プレート及びブラケットを対策品に交換する。なお当該部品が折損していた場合、油圧チューブを新品に交換する。

識別: キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面に薄緑色のペイントを塗布する。